

フォーラム

「子供たちがたくましく生きるための 学校保健の取組を通して」

多様化・複雑化する社会の中で、子供たちが抱える現代的健康課題はますます深刻化しています。その課題解決に向け、第3期教育振興基本計画では「生涯にわたってたくましく生きるために必要な健康や体力を育成する」と、目指す姿を示しています。また、新学習指導要領では「主体的・対話的で深い学びの視点」での授業改善を進め、未来を担う子供たちが、主体的・継続的に自らの健康を保持増進するための資質や能力を身に付け、課題解決を果たそうとすることの重要性が述べられています。

こうした中、養護教諭は、自らの専門性を発揮しつつ、他の教職員や専門スタッフとも連携し、学校保健の充実と推進を図ることが期待されています。

そこで、今回のフォーラムでは、養護教諭としての専門性を発揮し子供たちの健康課題の解決を図りつつ、養護教諭自身はその専門性の深化と資質向上を目指す姿の一端をシンポジストの皆様から示していただき、提言や課題も含めた報告をいただきます。

戸部 秀之先生にコーディネートをしていただきながら、養護教諭の深化と専門性を生かした取組について、フロアの皆様からもご意見をいただき、一緒に考える機会にしたいと企画しました。